

## 〔6〕海外向け設備

2008年も中盤までは海外でも旺盛な電力需要が続き当社の得意とする分野で受注を伸ばしてきた。今回はその代表とし韓国GISメーカーに手広くご採用頂いている計器用変圧器と中国に数多く納入してきた分路リアクトルを紹介する。

計器用変圧器は韓国GISメーカー全てに採用頂き、韓国電力向のみならず中東・欧州・ロシア・豪州向とウォン安を背景に海外展開を拡大していく積極的な韓国メーカー向を中心に受注が好調であった。

分路リアクトルも中国には豊富な実績を誇り2008年には国産化対応のため工場を中国に設立し2009年よりは中国産を納入していく。

世界金融危機の影響で海外電力では計画遅れが目立ち、更に円高の影響も否めないが、2009年以降はこれまでの実績から既存分野ではこの二つの製品と中国製品の海外販売に展開し、更に新エネルギー分野では太陽光発電システム用大容量パワーコンディショナの拡販を計画する。

### 6.1 海外向け計器用変圧器

#### 6.1.1 事業状況

中近東、アジアそして南米の諸国において、受変電設備のGIS化が進められており、GIS用の電圧変成器としてSF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器の需要も拡大している。

'08年はこれらの諸国向けに765kV用を含めて1,100台余りのSF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器を納入した。

中国で生産しているコンデンサ形計器用変圧器およびSF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器においても中国国内の旺盛な需要に応え8,000台余りの受注・納入台数を達成し、大きな成果を収めている。



図1 800kV SF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器

### 6.1.2 新技術開発状況

#### ・輸出向け簡易断路装置付SF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器

GIS用のSF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器においては、GISの据付後に各種の耐電圧試験が行われるが、この時に計器用変圧器を主回路から切り離す必要がある。

本開発は、耐電圧試験時に容易に計器用変圧器を主回路から電氣的に切り離す機構を組み込んだもので、GIS据付後の確認試験作業の効率化に大きく貢献するものである。



図2 簡易断路装置付 SF<sub>6</sub>ガス絶縁計器用変圧器

### 6.2 中華人民共和国、上海市電力公司殿納入 分路リアクトル

分路リアクトル(ShR)は、電力系統母線に設置され、系統の進相無効電力を補償する設備である。

当社のShRは油入式で鉄心に高占積率ラジアルコアを使用し、中身を丸形タンクに収納し、低損失・低騒音化を図っている。

中華人民共和国には華東電網有限公司殿へ1987年に34.5kV 45MVarを11台納入して以降、ShRは累計98台、5170MVar納入している。

この度、上海市電力公司殿に当社ShRの性能、信頼性等を評価頂き、66kV 60MVar 8台、36kV 30MVar 2台、37kV 20MVar 7台、37kV 30MVar 3台、合計20台納入した。

2010年開催される上海万博に向けて、今後、益々電力需要の伸びが予想される上海市における電力の安定供給への貢献が期待される。



図3 ShR 37kV 20MVar (組立て中)  
(上海市電力公司殿 青虹変電所)